

◎スルバシリン静注用 [注]

【重要度】★★ 【一般製剤名】スルバクタムNa (SBT) + アンピシリンNa (ABPC) (U) Sulbactam + Ampicillin 【分類】合成ペニシリン製剤 [βラクタマーゼ阻害剤配合]

【単位】◎1.5g (SBT 0.5g, ABPC 1.0g) /V

【常用量】■肺炎, 肺膿瘍, 腹膜炎 1日 6g [最大 12g/日]

■膀胱炎 1日 3g

【用法】1日 2回, 静注・点滴静注 (最大量は1日 4回)

【透析患者への投与方法】1日 1回 1.5g [HD 日はHD 後] (5)

【その他の報告】24hr 毎に投与し, HD 日にはHD 後に投与 [AMPC 2g+SBT1g 製剤での報告] (Blum RA, et al: Antimicrob Agents Chemother 33: 1470-6, 1989) 3gを 24hr 毎 [HD 日はHD 後] (17) 3gを 12hr 毎 [AKI 時] (Lorenzen JM, et al: Clin J Am Soc Nephrol 7: 385-90, 2012 PMID: 22223613)

【PD】合剤として PD 腹膜炎に LD 1500mg/L, MD 200mg/L を ip (Li PK, et al: Perit Dial Int 2022 PMID: 35264029 [ISPD 2022]) 3gを 12hr 毎 (17)

【CRRT】3gを 8~12hr 毎 (17)

【保存期 CKD 患者への投与方法】Ccr >50mL/min : 1.5g を 1日 3回または 3g を 1日 2回, Ccr 10~50mL/min : 1.5g を 1日 2回, Ccr <10mL/min : 1日 1回 1.5g (5)

【その他の報告】1回 1.5~3g を Ccr 30mL/min 以上 : 6~8hr 毎, Ccr 15~29mL/min : 12hr 毎, Ccr 5~14mL/min : 24hr 毎, Ccr 5mL/min 未満 : 48hr 毎 (U) GFR >50mL/min : 1.5~3g を 6hr 毎, GFR 10~50mL/min : 1.5~3g を 12hr 毎, GFR 10mL/min 未満 : 1.5~3g を 24hr 毎 (17)

【特徴】β-lactamase 阻害剤スルバクタム (SBT) と ABPC を 1対 2 の割合で配合した静注用抗生物質。

【主な副作用・毒性】ショック, アナフィラキシー, SJS, 過敏症, 急性腎不全, 偽膜性大腸炎, 下痢, 嘔吐, 痙攣, 血球減少, 肝障害, ビタミン K 欠乏など

【モニターすべき項目】CBC, ヘモグロビン, 尿蛋白, 尿沈渣, 肝機能, CD toxin

【吸収】PD 腹膜炎での腹腔内投与時の血中吸収率は AMPC60%, SBT68% (Blackwell BG, et al: Perit Dial Int 10: 221-6, 1990 PMID: 2099158)

【代謝】SBT・ABPC ともほとんど代謝されない (1) ABPC は数%がアンピシリンペニシロ酸, アンピシリンペナマルデ酸に代謝され, SBT は数%がスルバクタムペニシロ酸に代謝される (1)

【排泄】尿中未変化体排泄率 82% (13) ABPC, SBT とも 80% [iv, 24hr まで] (1)

【CL】ABPC として 18L/hr (1)

【t1/2】SBT 約 1hr, ABPC 約 1hr (1) ABPC 1.3hr (13) 【透析患者の t1/2】SBT 13.4hr, ABPC 17.4hr (Blum RA, et al: Antimicrob Agents Chemother 33: 1470-6, 1989)

【蛋白結合率】SBT 28.8%, ABPC 31.8% (1) ABPC 18% (13)

【Vd】0.28L/kg (13) ABPC, SBT ともに 11L/man (1)

【MW】SBT 255.22, ABPC 371.39

【透析性】透析除去率 SBT 44.7±3.2%, ABPC 34.8±4.0% [4hrHD] (1, Blum RA, et al: Antimicrob Agents Chemother 33: 1470-6, 1989)

【TDM のポイント】ABPC の有効治療域 2μg/mL 以上 (16) TDM の対象にならない

【pKa】7.3 (1) 【O/W 係数】SBT : LogP=0.01, ABPC : LogP=0.04 [1・オクタノール水系, pH7.0] (1)

【備考】1.5g には Na が 5mEq 含有。

【更新日】20240827

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。